

山内地区

山内地区は、区内で最も広大なエリアを占める地区です。お祭りなどの伝統行事を大切にし、歴史と文化を継承しつつ、これらの行事をとおして住民同士のつながりづくりに力を入れています。各自治会の子どもから高齢者までが集う「山内地区体育レクリエーション大会」は地域の代表的なイベントとなっているほか、地区内の各団体による福祉保健活動も活発に展開されています。つながりや支えあいなど、改めて“地域の力”をつなぐ取り組みも広がっています。



地区内の町丁目

あざみ野一丁目、あざみ野二丁目、あざみ野三丁目、あざみ野四丁目、美しが丘四丁目、美しが丘五丁目、美しが丘西一丁目、美しが丘西二丁目、美しが丘西三丁目（一部）、荻子田一丁目、荻子田二丁目、荻子田三丁目（一部）、新石川一丁目、新石川二丁目、新石川三丁目、新石川四丁目、元石川町

第4期計画の振り返り

- 防災訓練に、焼き芋大会などのイベントを組み合わせたり、自治会未加入者も参加可能にしたことで、参加者が増えた。
- 自治会のイベントを子供会と共催することで、保護者の参加が増え、地域の輪が広がった。
- お祭りのゲームブースを老人クラブに担当してもらうことで、お祭りが地域の子供達と高齢者が楽しめる世代間交流の場になった。
- ボッチャなど、子どもも障がい者も参加できるイベントは、住民が親しくなるきっかけとなった。



推進会議の主なメンバー

連合自治会、単位自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、老人クラブ、スポーツ推進委員、青少年指導員、環境事業推進委員、消防団、交通安全協会、家庭防災員、防犯協会、ボランティア山内・ぐるうぶあざみ野(ボランティア団体)

担当地域ケアプラザ：美しが丘地域ケアプラザ、大場地域ケアプラザ、たまプラーザ地域ケアプラザ

地域で行われている活動



お祭り



各種団体意見交換会



体育レクリエーション大会

めざしたいまちの姿

誰もが地域とつながり

「ここに住んで良かった」と思えるまち

目標1 地域の一人ひとりがつながろう!

取組

- 日頃からの“声かけ”や“挨拶”で知り合いを増やす
- 子どもから高齢者までが、身近な場所で楽しみながら交流し、つながりができる居場所を増やす
- ラジオ体操、グラウンドゴルフ等のスポーツを通して、身近な場所で仲間と健康づくりを進める
- 声かけ、紙媒体、SNSなどを効果的に活用し、より広くまちを知ってもらう

目標2 地域みんなで支え合おう!

取組

- 防犯パトロールや住民同士の声かけなどで、見守りの輪、支え合いの輪を広げる
- 子どもから高齢者まで、多世代が継続して参加できる身近な機会をつくる
- 地域の各種団体や学校と関わりを持ち、防災、防犯に関する自助、近助、共助の意識を地域全体で育てる
- みんなが楽しく安心して外出できるまちをつくる

目標3 地域の絆を強めよう!

取組

- 楽しく安心して取り組めるような仕組みを増やす
- 得意なことに参加できる場を設けるなど、地域活動に関わる人を増やす
- 学校と連携を進め、子どもたちに「まち」のことを知ってもらう
- 様々な機会を通して、横のつながりをさらに深める